

令和 2 年 1 2 月 1 8 日
日本政策金融公庫
盛岡支店

自動車部品製造業者の農業への本格参入を支援

～一関市のものづくり企業が植物工場による野菜生産の事業化に挑戦～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）盛岡支店農林水産事業は、東北銀行と連携し、有限会社那須野製作所（一関市、代表取締役：那須野俊章）に対し、完全閉鎖型植物工場による野菜生産の開始に必要な設備投資に係る融資を行いましたのでお知らせします。

有限会社那須野製作所は、一関市赤荻にて自動車向けプラスチック部品の組立製造を行う法人です。平成 25 年から、経営の新たな柱を育てるため、工場の一角に完全閉鎖型 LED 照明の植物プラントを設置し、フリルレタス等の葉物野菜の試行栽培に取り組んでいます。ものづくりで培った衛生面や工程面の厳格な管理により質・量ともに安定した野菜生産が可能となったことから、このたび、奥州市の工場物件を借り受け、本格生産を開始するものです。

日本公庫と東北銀行は、本事業が地域経済の活性化に資する取組みであると同時に、コロナ禍における内食需要の高まりに「安心・安全・安定供給」で応える取組みであると判断。当社の挑戦を後押しすべく、植物工場の稼働に当たって必要となる建物の改修工事や設備取得について協調融資を行いました。

新工場では、一関市内で既に販売されているフリルレタス（商品名：箱入り娘）の増産が予定されており、これにより「箱入り娘」の流通エリアが県南部を中心に拡大する見通しです。クリーンルームと同等の環境下で栽培されるため、土・ほこり・虫・農薬が付着しておらず、安心してお召し上がりいただけます。また、みずみずしく引き締まった葉は歯応えがありますので、是非一度お試しください。

日本公庫盛岡支店農林水産事業は、今後も、民間金融機関や関係機関と一体となって、担い手の育成や支援に積極的に取り組んでまいります。



(お問い合わせ先)

日本政策金融公庫 盛岡支店 農林水産事業(担当:岩崎、高橋(健)) Tel:019-653-9055
〒020-0024 岩手県盛岡市菜園 2-7-21(4階)